

施策コード	811	施策	効果的・効率的な行財政運営の推進
管理事業	行財政改革推進事業	枚数	1枚のうち 1枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
① 行財政改革推進事業	企画財政室	指定管理者制度の効果的な運用、外郭団体の在り方に関する事など、市の事務の適切な執行を徹底するとともに、効果的かつ効率的な持続可能な行政運営を推進する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成 30 年度 (千円) 1,751	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 <small>※課題があるものは■</small>	職員のワーク・ライフ・バランスの実現を図り、質の高い公共サービスを効果的かつ効率的に提供するため、業務の総量を減らす業務プロセスの改善を推進する。 また、令和2年4月1日に予定している中核市移行に伴い、包括外部監査及び個別外部監査を導入するため、本事業を拡充する。	拡充

[施策コード・施策] [管理事業]
この評価シートの施策と管理事業の名称を記載しています。

[決算額]
評価対象年度の事業費の決算額を記載しています。
千円未満は、四捨五入しています。

[評価の視点]
実施した予算事業について、5つの視点から振り返りを行い、課題のあった視点について、チェックをしています。各視点の考え方は、別紙のとおりです。

[実施区分]
その事業を市単独で行っているのか、法令等で実施する義務があるのかを選択しています。

[選択肢]
 ・事業全体が法定事務
 ・事業の一部が法定事務
 ・市が独自に実施している事務

[今後の方向性]
管理事業や施策に対する貢献度、課題などを踏まえて今後の事業の方向性について評価しています。

[選択肢]
 ・拡充
 ・継続
 ・縮小又は再構築など

[事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題]
課題のある視点として、評価の視点欄にチェックを入れた項目について、その課題についての説明や事業そのものの課題、施策推進への貢献に関する課題を記載しています。
評価を実施した時点で、既に課題に対応している場合は、その内容を記載します。

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑤			
決算額(事業費)	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成 30 年度 (千円)	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 <small>※課題があるものは■</small>		

[上記以外の予算事業]
総合計画の施策に当てはまらない事業、一般事務事業、前年度をもって廃止した事業、指定管理者導入施設の管理運営事業を記載しています。

事業名	所管室課	事業名	所管室課
一般事務事業	〇〇室		
〇〇施設管理運営事業	〇〇室		

上記以外の予算事業 ※ 施策番号900番、昨年度で廃止した事業、指定管理者導入施設の管理運営事業などの評価対象外事業はこちらに記入。